

ルドルフ・ピールマイヤー

経歴

ドイツ、シュトラウピングに生まれる。ミュンヘン音楽・演劇大学 (Hochschule für Musik und Theater München) にてピアノ、クラリネット、指揮を専攻。1986年、カール・マリア・フォン・ウェーバーコンクール、及びフェリックス・モットルコンクール (ミュンヘン) で振興賞受賞。1987年、国際ウェーバーコンクール (ワルシャワ) のクラリネット部門にて入賞。奨学金を得て、ベルリン・ドイツ・オペラが主催するオーケストラセミナーに参加した後、ベルリン交響楽団にてソロクラリネット奏者として活躍。その傍ら、指揮者ヘルマン・ミヒャエルの下で指導を受け、優秀な成績でミュンヘン音楽・演劇大学の学位を修める。同大学主催のマイスターコースにおいては、レナード・バーンスタイン及びセルジュ・チェリビダッケの指導を仰ぐ。

1991年、レーゲンスブルク劇場 (ドイツ) のコレペティートルに採用される。同時に、フンパーディンクの「ヘンゼルとグレーテル」でオペラデビューを果たす。同劇場で第一指揮者に就任した後、続いて、総合音楽副監督として活躍。2001/02年シーズンにはスイスのザンクト・ガレン劇場で第一指揮者の任を務める。

1994年、バイエルン州振興賞受賞。

2002年から2009年まで、アウグスブルク市の総合音楽監督及び、アウグスブルク・フィルハーモニー管弦楽団シンフォニーコンサートの団長を務める。マリオ・アドルフとベルリン・ドイツ交響楽団による「星の王子様」(ギースバート・ナーター作曲) 初公演の急な依頼を引き受けたことを機に、客演指揮者として同交響楽団に招聘される。同地で「カルミナ・ブラーナ」(オルフ)、「魔笛」(モーツァルト)、「オルフェウとエウリディーチェ」(グルック)、「さまよえるオランダ人」(ワーグナー) を指揮。

2002年1月、ライプツィヒ歌劇場のゲヴァントハウス管弦楽団による「ばらの騎士」(リヒャルト・シュトラウス) 再公演の指揮で、同劇場でのデビューを飾る。

更に2004年3月、ウヴェ・シヨルツの振り付けによるバレエ公演において、同管弦楽団による「交響曲第八番」(ブルックナー) の指揮を務める。2006年には、「ピアノ協奏曲第九番」(モーツァルト)、「交響曲第二番」(ロベルト・シューマン) をはじめとして、同地で数々のバレエ公演の指揮を務める。

“ザルツブルク文化期間 2004 年”の際には、ザルツブルク祝祭大劇場において、モーツァルト管弦楽団の指揮を務める。演目はシュトラウスの「サロメ」。

2005 年 7 月、“アウグスブルクの宗教和議 450 年記念”の折り、アウグスブルク・フィルハーモニー管弦楽団の指揮を務め、「交響曲第八番」(グスタフ・マーラー)の初公演で大成功を収める。この公演により、同氏は 2005 年のアウグスブルク劇場賞で特別賞を受賞する。

2005 年 8 月にはヘレンキームゼー・フェスティバルに招待され、シンフォニア・ヴァルソヴィアの指揮を務める。演目はシュトラウス、ワーグナー、ベルリオーズ。

2007 年から 2010 年まで、ライブツイヒ歌劇場/ゲヴァントハウス・オーケストラで第一常時客演指揮者を務め、80 回を超える公演をこなす。代表曲目は以下の通り。プッチーニ「マノン・レスコー」、ヴェルディ「椿姫」、モーツァルト「魔笛」、チャイコフスキー「くるみ割り人形」、アダン「ジゼル」、オルフ「カルミナ・ブラーナ」ならびに、ウヴェ・ショルツ振り付けのバレエ公演におけるブルックナーの「交響曲第八番」及びシューマンの「交響曲第二番」。

2010 年 6 月、オーボエ奏者のトーマス・インダーミューレとアウグスブルク・フィルハーモニー管弦楽団と共に、デヴィット・フィリップ・ヘフティ作曲の「オーボエと管弦楽のための協奏曲」の世界初録音を行い、NEOS より CD を発表する。

2008 年 1 月にはバンベルク交響楽団の指揮を務め、バイエルン放送局の収録で、マックス・レーガーの「モーツァルトの主題による変奏曲」ならびに、マインラート・シュミットの「ヴェーナス(Im Zeichen der Venus)」を演奏する。

更に、アウグスブルク・フィルハーモニー管弦楽団の演奏で、マインラート・シュミット作曲の子供のためのコンサート「クレスピーノとチューリップの王子様 (Crespino und König Tulipan)」、モーリス・ラヴェルの「マ・メール・ロワ」(カバリ・レコード LC 05724)をはじめとする数々の CD を発表する。2007 年には EMI から、クリストフ・ハルトマンのオーボエソロとアウグスブルク・フィルハーモニー管弦楽団による、アントニオ・パスクッリの「オーボエ超絶技巧作品集“Fantasia Italiana”」の初録音を発表する (EMI 0946 3 79944 2 9)。

2011 年 1 月、マクデブルク劇場で「ウエルテル」(ジュール・マスネ)の初演を指揮。更にオスロ(ノルウェー)の国際歌劇場(Den Norske Opera)でモーツァルトの「魔笛」の初演を指揮し、2011/12 シーズンの幕開けを飾る。